

# 一会塾の社会科 年間カリキュラム (受験学年)

## ◆クラス授業

**受験世界史 (180分)** 世界史はすべての国の歴史を勉強するから大変だと思っている人はいませんか。世界史はあくまで覇権国の歴史、つまり主役は決まっています。①ヨーロッパ史、②アメリカ史、③中国とアジア史、と④近現代史 (①～③が登場) でほぼすべてです。大きな流れをとらえてストーリーを考えながら理解と暗記を繰り返していきましょう。また**授業とは別に日曜日を使って月に1回のmonthly testを実施していきます**。習った範囲を入試問題を使って本番レベルに仕上げることによって確実に既習範囲をマスターしていきます。

春期(3)	I 期(12)	夏期(6)	II 期(13)	冬期(3)
戦後～現代の 日本と世界	古代ヨーロッパ史 中世ヨーロッパ史 近世ヨーロッパ史 アメリカ合衆国史	中国・アジア史 (中国王朝・東南アジア世界・魏東晋南北朝～五代十国・イスラーム世界など)	中国・アジア史 近現代史 文化史 入試問題演習	入試問題演習 (受講生の志望校に合わせた演習を実施します)

**◆世界史個別指導(90分)** 志望校の過去問だけをたくさん解いてみたい。通常の通史の勉強では抑えきれない記述・論述対策などは、個別指導でも実施することが可能です。志望校の問題に不安を感じた場合は、季節や追い込み時などに個別指導を上手に利用しましょう。



渡辺修 講師

### 渡辺先生が授業で大切にしていることは何ですか

どんな人もある程度の歴史事象は知っています。徳川家康をアメリカ大統領と思う人はいません。理由は簡単です。TVや小説、映画などで徳川家康の名前に接しているからです。では、受験の世界史で、なぜ高得点が取れないのか。それは、受験でもその人の名前を「覚えれば」いいと思っているからです。その結果、「覚える」量が多すぎ、失敗するのです。歴史は「時の流れ」です。歴史がどう流れてきたかは、そのポイント、事実の結節点を理解することです。そうすれば、自ずから歴史がわかり、高得点も可能です。「歴史の流れ」を重視した授業を行います。

## ◆クラス授業

**受験日本史 (120分)** 日本史は、古代・中世・近世・近現代と4つの大きな区分があります。この授業では歴史の流れ (ストーリー) を重視し、各時代の政治・経済・文化等について、できる限り分かりやすく、丁寧に、何度も繰り返して重要な用語が耳に残るように講義していきます。テキストは長年のデータを積み重ねた講師オリジナルの最新版です。また**授業とは別に日曜日を使って月に1回のmonthly testを実施していきます**。習った範囲を入試問題を使って本番レベルに仕上げることによって確実に既習範囲をマスターしていきます。

春期(3)	I 期(12)	夏期(6)	II 期(13)	冬期(3)
先史社会の 生活と文化 律令国家の形 成と古代文化 の展開	摂関政治と貴族文化 中世社会 (鎌倉と室町) 近世社会 (織豊政権) 近世社会の成熟と幕藩体制 の動揺 (江戸)	近代社会の幕開け ～列強の接近と開国 幕末と明治維新 明治初期の外交 自由民権運動 立憲政治の成立など～	近代社会の展開 国民国家と資本主義の成立 大正時代の日本と世界 第二次世界大戦と日本 国際社会への復帰と高度経済成長 現代の日本の課題	入試問題演習 (受講生の志望校に合わせた演習を実施します)

**◆日本史個別指導(90分)** 志望校の過去問だけをたくさん解いてみたい。通常の通史の勉強では抑えきれない記述・論述対策などは、個別指導でも実施することが可能です。志望校の問題に不安を感じた場合は、季節や追い込み時などに個別指導を上手に利用しましょう。



佐藤一郎 講師

### 伊藤先生が授業で大切にしていることは何ですか

「言葉」を大切にしています。「言葉」が歴史そのものをつくってきたと考えているからです。そのことからみずからの言葉であたなはどう考えるか、といったことを説明してもらう時間を随時設けています。一会塾は少人数制の塾ですので、積極的に発言する機会にたくさんめぐまれています。最初は恥ずかしそうに意見を述べていた生徒たちも、次第に積極的に発言するようになっていきます。常に先を見据えながら、授業すべての時間が受講生の成長の一助となることを願っています。